

# 海外環境フィールド実習（キリバス）

## 研修先について

キリバス共和国は地球温暖化による海面上昇が原因で「数十年後には沈む」とも言われています。高波の被害を軽減するために、受講生は砂浜にマングローブを植えて護岸を支援します。また、一年のうちで最大の満潮を観察します。ほかにも発展途上国の自立にむけて重要な学校教育や日本による国際協力の現場を視察します。キリバスのスタディツアーは、日本中をさがしてもフェリス女学院大学だけ。国連の定義する「最貧国」ですが、明るく、たくましく生きる人々との交流を通して「本当の豊かさとは何か？」を見つめる旅にもなるでしょう。



## 研修プログラム概要

行き先	キリバス
時期	春期休業中
日数	11日間
費用	約25万円
滞在	ホテル

## 研修の様子



受講生が2～4名のグループになって朝から夕方までキリバスのローカルな日常生活を満喫できます。



宿泊するホテルのレストランでは、地元料理をはじめ、中華、洋食など食事のバラエティが豊富です。

## スケジュール（例）

DAY1-2	出発、フィジー着
DAY3	フィジーからキリバスに移動
DAY3-9	キリバスでの活動 マングローブ植林 幼稚園、小学校への訪問 一般家庭ホームビジット 最大潮位の観察など
DAY10	キリバスからフィジーに移動
DAY11	帰国

## 学生の体験談

幼稚園や小学校の訪問、一般家庭へのホームビジット、マングローブのたねを採取し植えるなど、多くの貴重な経験ができました。様々な体験を通して素晴らしい文化や美味しいもの、息をのむような美しい海や景色に触れることができ、こんな素敵な国を失くしてはならないと強く感じました。研修で植えた2,083本のマングローブがこの国の未来に役立つよう願っています。